

令和3年12月10日

全国事務局

第44回全国高等学校柔道選手権大会における入場者（来場者）の制限について

1. 選手、出場校関係

1) 大会第1日（個人試合） *都道府県ごと、男女別に入場（受付）。

選手：5名（+優勝枠）、専門部委員長、代表監督：1名、出場校監督・引率：出場校1校につき各1名、付き添い生徒：1名

*引率、付き添い生徒はアリーナ・練習会場入場不可。（2階観客席待機）

ただし、付き添い生徒のみ、試合前練習に参加可能。

2) 大会第2日（団体試合） *都道府県、学校ごと、男女別に入場（受付）

選手：男子6名、女子5名、専門部委員長、出場校監督・引率：出場校1校につき各1名、

但し、選手が3もしくは5名の場合は、付き添い生徒1名を認める。

*引率、付き添い生徒はアリーナ・練習会場入場不可。（2階観客席待機）

ただし、付き添い生徒のみ、試合前練習に参加可能。

3) 大会前日（計量・監督会議） *都道府県ごと、男女別に入場（受付）。

選手：男子個人試合出場者（60kg級、66kg級、73kg級、81kg級）4名+優勝枠、
女子個人試合出場者（48kg級、52kg級、57kg級、63kg級）4名+優勝枠、
女子団体試合出場者（選手3名、補欠2名）、

個人代表監督：1名、団体試合出場校監督：1名、（専門部委員長）

*今大会に限り無差別は計量しない。ただし、女子団体試合に出場する選手は全員計量を行う。

*個人試合監督・引率（出場校1校につきいずれか1名）は8階観覧席で待機。

2. 大会役員

1) 全柔連関係

2) 都柔連関係

3) 全国高体連関係

以上については、無観客での開催のため、協議の上、大会事務局に事前に届け出た者のみ認める。

4) 広告協賛社

1 広告につき、事前に届け出た1名の来場を認める。

- ①各都道府県に2口以上の広告を依頼。都道府県ごと（委員長集約）に事前に来場者を届け出る。

その他については、個別に来場者を届け出る。

- ②都道府県柔道連盟（協会）会長、都道府県高体連部長、出場校校長は、本来「参与」であるが、今大会では来場を認めない。もし、来場を希望する場合は各都道府県取り扱い枠の中で対応していただく。